

補助事業番号 2023M-050

補助事業名 2023年度機械振興補助事業 振興事業補助
(機械技術を活用した福祉機器の振興)

補助事業者名 社会福祉法人東京優貴会

1 補助事業の概要

入浴介護の際、入居者及び介護職員が、安心、安全な入浴介助をすることが必要である。現在設置を希望している当施設3Fフロアには機械式浴槽がなく、他の階(フロア)の空き時間で利用している為、十分な入浴介助が行えていない。また、感染症疑い等があった際に他フロアへの立入りが制限されるため、さらに入浴介助が困難な状況になっている。各階へ移動するには転倒転落や感染症等リスクもあり、日々安心して安全な入浴介護を行うことが必要であるのと、利用者にとっても安心して安全な入浴介助を受けることが出来るようにする為、また介護従事者の負担軽減に向けて、身体を起こすことが難しい利用者に対して介護職員1名体制で入浴介助が行えるようにする為(現状2名体制)

2 予想される事業実施効果 <http://t-yuukikai.or.jp/news/news/1071.html>

今回導入した機械式浴槽を使用して、脱衣室で担架をドッキングし利用者を移乗後、機械式浴槽横まで移動して、機械式浴槽横にドッキング、ストレッチャーをスライド後、安心して肩まで機械式浴槽に浸かることができ、入居者は安心して入浴することができるようになります。

また介護者は移乗介助による腰の負担の軽減と、移乗の回数が減ることにより精神的負担が軽減されます。

施設内で感染者が発生した場合にも、他の階への移動することなく、安定して週2日入浴することができるようになります。

3 本事業により導入した機器

① 特殊浴槽 (<https://www.amano-grp.co.jp/products/shini-nyuyoku/>)

(株)アmano スカイコート SB5000A (機械式浴槽)

担架 SB7300N・ストレッチャーSB7400N

ストレッチャー型の特殊機械浴槽を整備することで、入浴時の移乗回数が減り、滑りやすい浴室内での転倒リスクや移乗介助時の不安を軽減することができます。介助者は安全な入浴介助が提供でき、入居者は安心して入浴いただけます。



設置場所：【 特別養護老人ホーム古川親水苑 3階 】

② 本事業に係る印刷物等

- ・施設発行広報誌 第19号(記事部分抜粋)

(<http://t-yuukikai.or.jp/news/wp-content/uploads/2023/06/hojyo-kikaiyoku.pdf>)

面会を再開しました

※月8日よりアクリル板越しでの面会を再開しました。面会は事前に電話予約が必要になります。

- 1:完全予約制(電話受付)
- 2:令和5年6月8日より開始(13:30・13:00・14:10・14:30の1日4枠)
- 3:基準、入居者様おひとりにつき1週間に1回程度ですが、アクリル板越しでの面会は当月の閉月1回程度とさせていただきます(ご来館は原則2名様まで、一家族様10分程度)
- 4:空席移行のご予約につきましては、面会終了後に改めてお知らせいただくようお願い致します。
- 5:アクリル板越しでの面会中は1階機械室センターにてマスク着用が義務付けられます。
- 6:ご来館時、検温・手指消毒・マスクの着用をお願い致します。マスクはご入居者様の持ち物も含め人数分ご用意ください。ご来館時の検温で熱があった場合は面会をご遠慮いただきますのでご了承ください。

※全日祝のご要望が多くなる場合がございます。ご希望に添えない場合もございますのでご了承くださいませ(土曜)お申し込み下さい。

またアクリル板越しでの面会の際、別の階が職員が入居者様に付き添うこともあるため、日中のご様子を見えられない場合がございます。

今後の感染状況によっては、面会回数を再度お断りする場合がございます。

ご案内は当施設のホームページにて掲載しますので、随時ご確認くださいませようお願い申し上げます。

令和5年度施設行事・イベント食予定

施設行事予定	イベント食	おやつレクレーション
6月 アジサイ散歩	リクエストメニュー(古川パンまつり) 誕生日イベント(百寿鳥・チキン南蛮)	ベビーカステラ作成
7月 七夕	七夕イベント(七夕そうめん) 土用波の日(うなぎちし巻)	災害食活用おやつレク(レアチーズケーキ作成)
8月 緑日	お盆イベント(おやし中華) 災害食活用メニュー(おまぐす)	お餅つき作成
9月 長寿の祝い	長寿の祝い(長寿お祝い巻) リクエストメニュー(焼酎)	和菓ariesバイキング
10月 催食祭	秋の味覚(さんま塩焼き、キノコ鍋) 夏祭りメニュー(各種盛りメニュー)	盛りメニュー

機械浴を設置しました

当施設法人JKAは、2023年度機械製補助事業(機械浴)を活用した福祉機器の取組の補助を受け、令和5年6月21日(水)に3階フロアに特別浴(福祉施設)の整備を行いました。今回設置した福祉式浴槽は、新アマンの福祉式の昇降式浴槽でストレッチャー部分にアルミ製安全ゲージも装備され、入居者様が安全に安心して、ご入浴いただける仕様となっております。入浴介助する介護者にも、シャワーが2箇所に設置されお湯よく入浴介助が出来、職員の腰痛予防の効果もあつております。今後も質の高い介護サービスを提供してまいります。ご活用させていただきます。

【本事業により導入した福祉機器】

- ・機械浴槽
- ・アマン スカイコート 浴5000
- ・フラット担架
- ・電動コンパクトストレッチャー(キャスター4輪タイプ)

<http://kamin.jp/fac/App>

入居者様が安全に安心してご入浴していただけるよう、入浴介助にあたる介護職員に特別浴槽の使用方法及び注意点について体験技術会を開催しました。(↑写真：体験技術会の様子)

当施設法人JKA 様及びご協力を賜りました関係者の皆様、大変ありがとうございました。随分ご感謝の意を表します。

- ・職員向けポスター掲示(機器導入案内とJKA補助事業の説明)



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人東京優貴会
(シャカイフクシホウジントウキョウユウキカイ)

住所： 〒134-0013
東京都江戸川区江戸川五丁目4番2

代表者： 理事長 森山 貴 (モリヤマ タカシ)

担当部署： 特別養護老人ホーム古川親水苑・設備管理課

担当者名： 佐藤 健一 (サトウ ケンイチ)

電話番号： 03-5667-1211

F A X： 03-5667-1215

E - m a i l： tokyo-fy-info@t-yuukikai.or.jp

U R L： <http://t-yuukikai.or.jp/>